

教育システムにおけるプラットフォームとコンテンツ開発 論文特集の発行にあたって

教育システムにおけるプラットフォームとコンテンツ開発
論文特集編集委員会

委員長 永岡 慶三



本特集号は、2007年度で誕生40周年を迎える本学会教育工学研究専門委員会（発足当初は教育技術研究専門委員会）により企画・提言された。同研究会において長年にわたり蓄積されてきた研究成果や実践事例、そして討論や提言が、とうとう花開く時代を迎えたかの感をもつ本研究会関係者も少なくないものと考えらる。

昨今の社会各分野における情報通信ネットワーク基盤の整備に伴うeラーニング（ICT情報通信技術による教育の提供）隆盛の機運に乗じて、教育工学は新たな時代を迎えたともいえる。それはまたこの学会がちょうど工業化社会から情報化社会へと変容する社会背景にそって、学会名の度重なる改称とともに研究の分野や目的、存在の意味合いを変化させてきたこととも軌を一にするものと思われる。更に、知識社会へと向かう社会的胎動のもと、学界・産業界は人類社会にとっての教育・学習を新たな意味合いからとらえなおさなければならない時代と感じる。

本特集のテーマ「教育システムにおけるプラットフォームとコンテンツ開発」は学校教育、企業内教育、生涯教育のいずれの分野においても、将来的にも大きな発展が見込まれ、その周辺領域も含めて研究の活動が活況を呈している。また技術的・教育学的双方の理論研究、実践・普及のための開発研究、実データに基づく改良・改善の実用研究と研究目標も多岐にわたり、その研究対象領域は間口・奥行とも非常に広範な分野に広がっている。

基礎研究・実験研究の段階から、実践研究・実用研究の段階へと着実に進展の歩を進めつつある現在、最も重視されることの一つは、教育システムにおけるプ

ラットホームの開発・実用化・標準化のための研究、及び教材・題材であるコンテンツ開発の研究である。当学会は、それらのための方法論を電子情報通信技術研究の側面から先導する役割をこれまで担ってきたし、今後も担っていくものと考えられる。

本特集の投稿の呼びかけにおいて具体的に掲げた研究対象分野は下記のとおりである。これからも現在の研究動向・トピック、カバーする領域をうかがい知ることができる。

[本特集の対象分野] 知的学習支援システム、ILE (Interactive Learning Environment), 知的CAI/ITS, 人工知能, ヒューマンインタフェース, バーチャルリアリティ, 協調学習/グループ学習, CSCL, ヒューマンモデル, 学習者モデル, エージェント, ナビゲーション, 学習科学, 教育学習理論, 認知モデル, メタ認知, Knowledge Management, オントロジー, 教材構成論, ビジネスモデル, オーサリング, ハイパメディア, マルチメディア, シミュレーション環境, インターネット, WWW, e-learning, Webテストインテグ, Semantic Web, 教育支援, その他の関連領域。

特に今回の編集方針においては、本学会共通の査読規準をベースに、電子情報通信技術の適用に関する理論研究・応用研究はもとより、特にシステム開発・コンテンツ開発などの実用研究に関しては、研究方法論的妥当性と同等に社会へのその利用実績の情報提供性を重視し、査読にあたることを目指した。今日的な学会の存在意義が、特に教育工学のような応用指向の研究領域においては、社会に向けて新規性・信頼性に富む理論的に高度な内容の研究を世に示す以外に、ある程度、理論性や新規性・信頼性を犠牲にしても、実用

実績が十分にあり社会的に認知され評価が高いシステムの詳細報告などの、現実に役立つ有用な情報を集め、発信する機能を重視すべきものと考えたからである。

特集編集委員会は文末に挙げる24名で構成された。編集委員にお願いした方々は、教育工学の各分野に精通する研究者である。各位の御協力に感謝したい。特に宮寺幹事の献身的尽力と在海外研究中の地から協力のあった室田幹事によって、本特集号は幸いにも工程的な支障をきたすことなく、順調に編集作業を終えることができた。結果は、全投稿数52編、採録23編で採録率44.2%、これは通常の和文D論文とほぼ同等の採

択率である。

本特集を担当頂いた電子情報通信学会事務局の奥村氏、杉本氏に謝意を表します。

ながおか けいぞう 永岡 慶三 (正員) 慶大・院・博・1977了。工博。神戸大学助教授、メディア教育開発センター教授-総合研究大学院大学教授を経て、現在、早稲田大学人間科学学術院教授。本会「教育システムにおけるプラットフォームとコンテンツ開発論文特集号」編集委員長、前教育工学研究専門委員長。教育システム情報学会、日本教育工学協会、各理事。日本教育工学学会評議員、日本行動計量学会学欧文編集委員、1986日本行動計量学会学会賞(優秀賞)、1993・2002日本教育工学学会論文賞受賞。

教育システムにおけるプラットフォームとコンテンツ開発論文特集編集委員会

委員 幹事 委員	長	永岡	慶三	室田	真男	植野	真臣	浮貝	雅裕
	事	宮寺	庸造	伊藤	紘二	野昭	博	加藤	浩
委員	員	赤倉	貴子	緒方	広明	柏原	栄幸	竹内	章
		岡本	敏雄	清水	康敬	鈴木	実	林	敏浩
		佐々木	整	仲林	清	中山	辰	松原	行宏
		竹谷	誠	福原	美三	松居	辰	松原	行宏
		平嶋	宗						
		米澤	宣義						